

総務、産業、建設常任委員会記録

招 集 年 月 日	令和 2 年 1 2 月 4 日 (金)
招 集 の 場 所	議員控室
開 会	午前 9 時 2 7 分
出 席 者	委員長 鈴木 宏通 副委員長 山岸 三男 委員 吉田 眞悦 委員 佐野 善弘 委員 前原 吉宏 委員 櫻井 功紀 委員 千葉 一男
欠 席 者	
職務のため出席した者の職氏名	議会事務局主事 高橋 秀彰
協 議 事 項	・ 公共施設マネジメントについて
そ の 他	
閉 会	午前 1 0 時 3 2 分

2号様式 協議の経過

鈴木委員長	それでは第13回総務、産業、建設常任委員会をこれより始めたいと思います。着座にて進めたいと思います。 本日、委員全員出席でございますので、委員会は成立しております。 本日は今までやってきたことを含め、前回の課題でありました担当課のこれからの計画について皆様にお知らせをしながら、それを皆様に今後私たちの委員会の活動へどう反映させていくか、次年度の計画についてもいろいろと審議してまいりたいと思います。 まず初めに担当課の防災管財課の遠藤さんと話をさせていただきました。それで、5年後の見直しということで、実際今検討中であることは確かですが、まずもって年度内には策定をしたいということでした。 その中でもいろいろまだ未完成な部分があるにしても、担当課としてはできるだけこのように見直しをかけて、来年の3月までには行っていきたいという旨を伺ってまいりました。 あともう1点、第4次財政健全化計画に関して佐野課長とお話をさせていただきましたが、この間の全協の折に吉田議員より同じような質疑がありまして、総合計画に係わる部分で裏付けとなる第4次の財政健全化計画についてはどうだという質問をされたので皆さん御承知かと思いますが、あえて再度申し上げますと、現在のコロナ禍の状況では来年度の財政に係わる部分で不明確なところが多いということと、来年度また地方交付税の縮減期間だということで約2億の財源の不足を考えているというところ。あとは今回の計画の中で様々な大規模建設計画が上がっておりますので、そこをいろいろと加味しながら、来年6月ぐらいまでを目途に第4次の財政計画を組めればなという回答がございました。 こういうことを踏まえながら、私たちもどのような対処または考えをもって政策提言を考えていけるかということを今回皆様と話し合いをしていきたいなと思っておりますので、よろしく願いをしたいと思います。 では、休憩にします。
	休憩 午前 9時31分 再開 午前10時17分
鈴木委員長	再開いたします。 本日公共施設マネジメントの私たちの政策提言に向けて1年間取り組んでまいりましたが、今回の私たちの委員会におきまして、これから町としていろいろな計画、あるいは私たちの部分に係わるいろいろな政策が来年度に改定される部分がありますので、これを踏まえて次年度私たちもこの政策提言、同じ公共施設マネジメントについて令和3年度も取り組んでいくということによろしいでしょうか。（「はい」の声あり） では、休憩いたします。
	休憩 午前10時18分 再開 午前10時22分
鈴木委員長	再開いたします。

	今回、私たちの委員会におきましても中間報告を議会において報告するというので皆さんよろしいでしょうか。（「はい」の声あり） それではその中間報告に向けて取りまとめをし、皆さんにお諮りをしながら委員会としての報告書を作成してまいりたいと思いますので、よろしくお願いしたいと思います。 休憩します。
	休憩 午前１０時２３分 再開 午前１０時２９分
鈴木委員長	再開します。 今回中間報告をするという形をとります。議会へ報告をするということで、１年間行ってきた活動に対して、議会懇談会における資料を主軸に今回中間報告に向けて報告書を作りたいと考えます。所見を主軸にいろいろ考えてまいりたいと思いますので、たたき台として、次回委員会において皆様より批判をいただきながらまとめをしていきたいと思いますが、それでよろしいでしょうか。（「はい」の声あり） 今回の委員会は１２月１６日１３時半とし、このときに中間報告書のまとめ、またはその審議を行いたいと考えますので、これについてもよろしいですか。（「はい」の声あり） ということで行いたいと思いますので、よろしくお願いを申し上げます。 では、本日は以上としますが、あと何かありましたら。よろしいですか。（「はい」の声あり） 副委員長お願いします。
山岸副委員長	大変御苦労さまでした。 結構短い時間で深い議論ができたと思います。１５日までに所見の内容をしっかりと肉付けして、次の会議に備えたいと思います。中間報告書を作成して提出する、そういう運びになりましたので今後とも皆さんご協力をよろしくお願いしたいと思います。 今日は大変皆さん御苦労さまでした。
	閉会

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和2年12月4日

総務、産業、建設常任委員会

委員長